

「2025ため池フォーラムinひろしま」の開催について

1 要旨・目的

本県が進めているため池の総合対策について、広く県民に理解してもらうとともに、適正管理の手法や保全の取組事例をため池関係者に知ってもらい、今後のため池の防災力強化につなげていくことを目的として、「2025 ため池フォーラム in ひろしま」を開催する。

2 現状・背景

- 本県では、平成30年7月豪雨で多くのため池が被災したことから、まずは利用や管理の実態把握や住民の迅速な避難行動につなげるための浸水想定区域図などの情報提供、令和3年度からは3年間かけて県内のため池の状態を診断するなどの対策を進めてきたところである。
- 引き続き、ため池支援センターを活用した管理強化や診断結果を踏まえた防災工事（補強や廃止）など、ソフト・ハード一体となったため池総合対策を円滑に進めていくためには、県民がため池の災害リスクや多面的機能を理解するとともに、ため池管理者や行政機関がそれぞれの役割の中で連携して取り組んでいくことが重要である。

3 開催概要

(1) 実施主体

広島県、広島県土地改良事業団体連合会

(2) 実施期間（日程）

令和7年10月23日（木）及び24日（金）

(3) 場所

10月23日：JMSアステールプラザ 大ホール

10月24日：現地 ※詳細は「実施内容」のとおり

(4) 実施内容

日程	時間	内容
10/23 （木）	14:00～ 17:15	フォーラム ① 特別講演：オフィス気象センター（株） 岸真弓 氏 ② 基調講演：広島大学名誉教授 海堀正博 氏 ③ 情勢報告：農林水産省 ④ 事例発表：広島県「ため池総合対策について」 広島県ため池支援センター （公社）土地改良測量設計技術協会ほか
10/24 （金）	9:00～ 17:00	現地見学会（2コース） ① 安芸コース：小野池（東広島市志和町） ② 備後コース：春日池（福山市春日町）

4 その他

(1) 対象者

県民、国、都道府県、市町村、都道府県土地改良事業団体連合会、土地改良区など

(2) 申込方法

申し込みは、7月22日（火）から開始予定（特設サイトで申込受付）

2025ため池フォーラム



ひろしま

安全・安心

Safe

Secure

持続可能な農村地域のため池

令和7年 **10月23日** 木
14:00~17:15

フォーラム

会場 JMSアステールプラザ

※参加無料

令和7年 **10月24日** 金
9:00~17:00

現地
見学会

①小野池（東広島市）
②春日池（福山市）

※有料

主催 広島県、広島県土地改良事業団体連合会

後援 農林水産省、全国土地改良事業団体連合会、全国ため池等整備事業推進協議会、
全国農村振興技術連盟、(公社)土地改良測量設計技術協会、(一社)広島県建設工業協会、
広島県建設業協会連合会、(一社)広島県測量設計業協会



安全・安心 持続可能な農村地域のため池

広島県には、先人たちが築き上げてきた多くのため池が存在し、長年にわたり農業用水の確保や地域の暮らしを支える重要な役割を果たしてきました。一方、農業を取り巻く環境は大きく変化してきており、農業用ため池の利用者の減少と高齢化の進行により、管理が行き届かなくなるなどの問題も顕在化してきています。さらには、農業用ため池の下流域の開発と混住化が進む中で、非農家も含めて防災・減災対策を考える必要性も高まっています。

こうした状況の中、私たちには、ため池の「安全性」を確保しつつ、「安心」して暮らせる地域づくりを進め、次の世代へと「持続可能」な形で受け継いでいく責任があります。

ため池が未来の農村地域においても価値ある資源として活かされ続けるために——。関係者が一堂に会し、課題解決に向けた知見を深める機会としていきます。

1日目

令和7年10月23日(木)

参加無料

フォーラム JMSアステールプラザ〈大ホール〉 (広島市中区加古町4-17)

12:00 開場

14:00 開会

14:40 ●特別講演
オフィス気象キャスター(株)
気象予報士 岸 真弓氏
「知らないと損する! 天気と防災のコツ」



(元RCC気象キャスター
気象防災アドバイザー)

15:20 ●基調講演
広島大学名誉教授
海堀 正博氏
「土砂災害防止機能も備えたため池への期待」

15:50 ●農林水産省報告

16:10 ●事例発表(4団体)

17:15 閉会 ※プログラム等は予告なく変更となる場合がありますのでご了承ください。

交流会 広島市文化交流会館〈銀河〉 (広島市中区加古町3-3)

有料

18:00~20:00

2日目

令和7年10月24日(金)

有料

現地見学会 9:00~17:00

◆安芸コース(定員40名)

県内最大規模のため池で、現在改修工事中の『小野池』。
酒都・西条の『酒蔵通り』と『海上自衛隊呉資料館』を巡るコース。



◆備後コース(定員80名)

備後三大池の一つであり、周辺には公園が整備され、憩いの場としても親しまれている『春日池』。
瀬戸内海を代表する景勝地『鞆の浦』を巡るコース



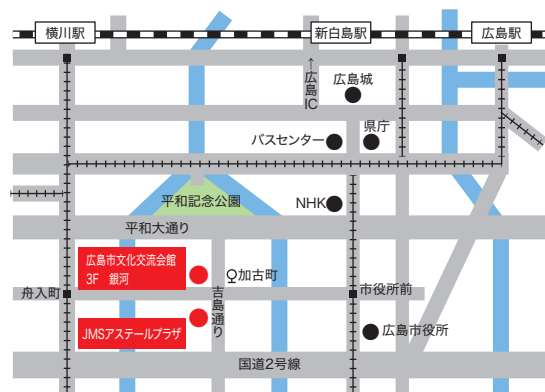
フォーラム会場へのアクセス

■JR「広島駅」からお越しの場合

【バス】……広島バス24号線 > 加古町バス停下車
【路面電車】…広島港行(紙屋町経由) > 市役所前下車(600m)
…江波行 > 舟入町下車(400m)
【タクシー】…約15分

■「広島空港」からリムジンバスでお越しの場合

バスセンター(紙屋町) > 徒歩 約5分
> 広島バス24号線本通りバス乗車 > 加古町バス停下車



お申込みはインターネットから

参加をご希望の方は、事前に申込が必要となります。
下記専用サイトからお申し込みください。
(フォーラム・交流会・宿泊・現地見学会 共通)

【申込専用サイト】

<https://amarys-jtb.jp/tameike2025/>

(受付期間: 2025年7月22日(火)~9月19日(金))



《問合せ先》

参加申込に関する
お問合せ

(株)JTB 広島支店
TEL: 082-236-3733

開催に関する
お問合せ

広島県 農林水産局 ため池・農地防災担当
TEL: 082-513-3655
広島県土地改良事業団体連合会
(広島県ため池支援センター)
TEL: 082-502-7478